

報告書抄録

ふりがな	むろまちいせきだい 14 ちてん							
書名	室町遺跡第 14 地点							
副書名	集合住宅建築工事（室町二丁目）に伴う埋蔵文化財調査報告							
巻次								
シリーズ名	北九州市埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第 634 集							
編著者名	中村利至久							
編集機関	（公財）北九州市芸術文化振興財団 埋蔵文化財調査室							
所在地	〒 803-0816 北九州市小倉北区金田一丁目 1 番 3 号 TEL 093-582-0941							
発行年月日	西暦 2025 年 3 月 31 日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
むろまちいせき 室町遺跡 だい ちてん 第 14 地点	ふくおかけんきたぎゅうしゅうし 福岡県北九州市 こくらぎたくむろまちにちょうめ 小倉北区室町二丁目	40100	2047	33° 53′ 10″59	130° 52′ 35″61	20220905 ～ 20221007	412	集合住宅建築工事（室町二丁目）に伴う埋蔵文化財発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
むろまちいせき 室町遺跡 だい ちてん 第 14 地点	城下町跡	中世 近世	井戸 溝状遺構 土坑 礫群 埋甕 焼土面 ピット	中世の輸入磁器、輸入陶器、陶器、瓦質土器、土師器、金属器 近世の陶磁器				
要約	本遺跡は紫川河口部西岸域に位置する。調査の結果、中世から近世・近代に至る 3 面の遺構面を確認した。16 世紀から 17 世紀前半頃に比定しうる中面の遺構面からは大型の建物や土地の区画に関連する可能性のある遺構が検出されている。							